

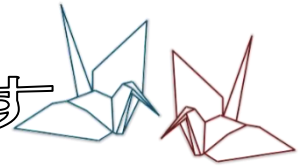
未来に向かって伸びる鶴嶺の子

鶴小だより 4月号

ご進級

茅ヶ崎市立鶴嶺小学校
校長 日高 大司郎
令和4年4月10日発行

おめでとうございます



春の暖かな日差しの中、小学校に子どもたちの明るい笑顔と元気な声が戻ってきました。児童の皆さんの進級を、心よりお喜び申し上げます。

今年度も校長は、引き続き日高が務めさせていただきます。皆様にお世話になった教頭菅野は、この春に離任となりました。新しく御所見小学校より「秋山るみ教頭」が着任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

教職員の異動もございましたが、新しいメンバーで昨年同様、「つながり」を大切にしながら、よりよく生きようとするすべての子どもたちに寄り添いたいと考えます。保護者の皆様ともしっかりとつながって、鶴嶺小の児童一人一人の健やかな成長のために、教職員一同協力して参りたいと考えています。引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、お願いいたします。

本年度も、最後に本校の教育目標をお示しします。保護者の皆様も、この目標をご理解いただき、一緒に子育ていただけますよう、重ねてお願い申し上げます。

本校の教育目標は次の通りとなります。

■教育の目標

未来に向かって伸びる鶴嶺の子

■学校教育目標（伸びる児童の姿）

- 自分で考え学び 「かしこい子」
- 仲間とふれあい 「やさしい子」

鶴嶺小学校は、今年で115年目になります。この文章は、歴史ある鶴嶺小学校に残っていた昭和2年に書かれた鶴嶺小学校の学校だよりの一部です。保護者の皆様と学校との連携は今も昔も変わらず、子どもの成長にとって大切であるということがわかります。現在は自由に校内にお立ち寄りいただくことは難しい状況ですが、お子さまの成長のためにより良い連携を図りたいという思いは変わりません。今年もご家庭との連携を大切にしていきたいと思っております。ご不安な点などありましたら、遠慮なくご相談ください。

今年度もよろしくお願いいたします。

家庭へのお願い
最初に述べましたように、どうしても子供の教育は、お家と学校の一致により実が結ばれると思ひます。